

# 月山病院小児科

住所 〒640-8269 和歌山市小松原通り1-3 電話 073-423-2300 FAX 073-423-4000

E-mail tsuki423@oregano.ocn.ne.jp

ホームページ http://www4.ocn.ne.jp/~tsuki-hp/(~は\*ホ\*ドの@の上の^をshiftで変換)

保護者の皆様にいろんな情報を速報性を持って伝えたいとの思いからホームページを作成しておりますので御活用下さい

## 今月の小児科診察予定

7月2日(火)、7月16日(火)、8月6日(火)は午後から大学診察のため

時間外対応できません

7月5日(金)、7月12日(金)、7月19日(金)は看護学校授業、

保健所勤務のため13時から16時まで休診です

7月20日(海の日、土曜日)は9時から12時まで診察させていただきます

**看護実習協力のお願い**  
月山病院小児科では6月より和歌山看護専門学校の小児科外来実習を開始することになりました。看護実習生には小児科専任看護師をつけ細心の注意を払いますが、不安がある場合は実習を中断させていただきますので遠慮なくお申し付け下さい。



愛未ちゃん  
とってもチャームングです



悠里ちゃんと亜利人君  
クールな二人はお父さんゆづり?

## バックナンバー

(申し出ただければコピーいたします)

- 第1号 インフルエンザ予防接種
- 第2号 発熱時処置
- 第3号 熱性痙攣
- 第4号 吐き下し
- 第5号 インフルエンザ
- 第6号 喘鳴
- 第7号 喘息の予防
- 第8号 タバコを食べた
- 第9号 頭をうった
- 第10号 小児の皮膚疾患
- 第11号 夏のスキンケア
- 第12号 アトピー性皮膚炎(前編)
- 第13号 アトピー性皮膚炎(後編)
- 第14号 おっぱい
- 第15号 熱の頻度と対策
- 第16号 インフルエンザの診断と薬
- 第17号 インフルエンザの合併症
- 第18号 花粉対策
- 第19号 おしっこの異常
- 第20号 おしっこの異常
- 第21号 扁桃腺炎とアデノイド
- 第22号 夏かせ



## 感染症豆知識

### 伝染性軟属腫(水イボ)

水イボはウイルスによって引き起こされる感染症で、直接触れたり、同じビーチ板などを使用することによって感染します。水のみを介してはうつりません。数個のみの場合からどんどん増えてくる場合があります。放置しても数年以内には治癒すると言われていますが、数が多かったり、スイミングスクールにいかれる場合(他児への感染予防の観点から)は早期に治療する必要があります。治療法 飲むお薬(ハトムギなどの漢方薬)や塗るお薬もありますが、効果は定まらず、つまんでとってしまうのが確実です。しかし、痛みを伴うため、最近では取る前に痛み止めのテープを貼っておくこともありますので(恐怖心を取り除くことはできませんが)一度御相談下さい。

## 日曜診について

日曜日は朝9時から12時まで一般診察、19時まで小児科医師が当直しております。お電話いただければ診察させていただきます。予防接種も事前予約のみ対応します。

	月	火	水	木	金	土	日
午前9時-12時			/				
午後2時-4時							
予約診(専門外来)	/	/					/
予防接種(予約)	/	/					/
午後5時-7時30分	/	/					/

**おむつかぶれ**  
連載!赤ちゃんのおむつの処置  
あかちゃんのおむつの中は高温多湿なため、かぶれやすく、特に下痢などになるとひどくなります。おむつかぶれを治す基本は、ぬるま湯でお尻をよく洗浄(座浴といいますが)することです。市販のおしり拭きは便利ですが、あわのない人もいて注意が必要です。座浴のあと軟膏を塗っていたくより効果的となりますが、しつこいおむつかぶれの場合は、「カビ」が悪さをしていることもあるので注意が必要です。なお、紙おむつでもおむつでもかぶれかたに大きな違いはありません。

**虫さされ・蕁麻疹**  
夏になると虫に刺されることや蕁麻疹がやすくなりますので今回はそのお話をします。  
虫さされ  
虫さされは皮膚がさされたことによる局所のアレルギー反応で年少児では腫脹はひどくなります。原因は蚊が多いのですが、アブやハチ、ムカデ、ダニなどのこともあります。ハチやムカデなどに刺された場合は皮膚だけのアレルギー反応に留まらず、呼吸困難や顔色不良などの全身症状がでることがあります。全身反応は1時間以内におこるとされていますのでこの時間が過ぎるまでは特に注意して下さい。治療としては刺された部位の消毒(針が残っていれば除去)と冷却、腫脹が強ければステロイド軟膏を塗ることにあります。  
じんましん  
じんましんとは盛り上がった発疹が体のあちこちに出る病気です。アレルギー反応の一種で原因としては食べ物や動物の毛など多いものの判明できないこともあります。特徴は出たり引いたりを短時間のうちに繰り返すことです。1時間程度で自然に消失してしまうこともあります。全身症状をきたすこともあり注意が必要です。全身に出ている場合は内服薬が有効です。(塗り薬は効きません)また、体温が上昇するとひどくなるので、運動、お風呂、刺激のある食事(カレーなど)は控えて下さい。

月山病院小児科では子供達に有益な情報をお知らせするために月一回院内報を発行しております